



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社 理経
 コード番号 8226 URL <http://www.rikei.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長
 四半期報告書提出予定日 2019年11月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 猪坂 哲
 (氏名) 長谷川 章詞
 TEL 03-3345-2153

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	4,899	7.2	87		88		101	
2019年3月期第2四半期	4,570	46.6	65		64		76	

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 104百万円 (%) 2019年3月期第2四半期 53百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	6.70	
2019年3月期第2四半期	5.08	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	6,779	4,013	59.2
2019年3月期	6,687	4,163	62.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 4,013百万円 2019年3月期 4,163百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		3.00	3.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期の配当予想に関しては、現時点では未定であります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	0.9	60	60.1	50	66.8	20	83.7	1.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	15,514,721 株	2019年3月期	15,514,721 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	395,078 株	2019年3月期	395,078 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	15,119,643 株	2019年3月期2Q	15,119,763 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢・所得環境の改善が続くなか、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、米中間の貿易摩擦の動向が世界経済に与える影響や、消費税増税による消費の落ち込みが懸念されるなど、先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、2019年5月20日に公表いたしました新中期経営計画に基づき、当社グループの基盤三事業につき、市場変化に合わせ、より柔軟に事業領域や組織の見直しを行うとともに、新たな事業領域の確立や、相乗効果が見込まれる他社とのビジネス連携・資本提携・M&A等を推進していくことで収益の更なる拡大を目指しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、連結売上高は48億9千9百万円（前年同期比7.2%増）となりました。損益面では、営業損失は8千7百万円（前年同期は6千5百万円の営業損失）、経常損失は8千8百万円（前年同期は6千4百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億1百万円（前年同期は7千6百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの経営成績は、以下のとおりであります。

システムソリューションにおきましては、中央省庁向けシステム案件が好調で、売上高は20億5千万円（前年同期比37.3%増）、営業利益は4百万円（前年同期は2千7百万円の営業損失）となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、伝送配信システムが低調で、売上高は5億1千3百万円（前年同期比15.0%減）、営業損失は6千7百万円（前年同期は4千6百万円の営業損失）となりました。

電子部品及び機器におきましては、製造設備用センサー部品の減少により、売上高は23億3千5百万円（前年同期比5.6%減）、営業損失は2千4百万円（前年同期は8百万円の営業利益）となりました。

なお、セグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は59億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1千4百万円増加しました。これは主に、現金及び預金が6億4千2百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金5億7千4百万円、商品及び製品1億3千1百万円、前渡金1億2千7百万円が増加したことによります。

固定資産は8億7千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ2千2百万円減少しました。これは主に、無形固定資産の減少によります。

この結果、総資産は67億7千9百万円となり、前連結会計年度に比べ9千2百万円増加しました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の合計は24億3千8百万円、前連結会計年度末に比べ2億4千8百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金1億1千5百万円、短期借入金1億6千2百万円、前受金7千9百万円が増加したことによります。

固定負債は3億2千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円減少しました。これは主に退職給付に係る負債が減少したことによります。

この結果、負債合計は27億6千6百万円となり、前連結会計年度に比べ2億4千2百万円増加しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は40億1千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億5千万円減少しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失1億1百万円と配当金の支払4千5百万円によります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より6億4千2百万円減少し、21億7千1百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、7億3千万円の減少(前年同期は9千5百万円の減少)となりました。

これは主に、仕入債務の増加1億1千6百万円、前受金の増加7千9百万円の収入があったものの、税金等調整前四半期純損失8千8百万円、売上債権の増加5億7千4百万円、たな卸資産の増加1億3千2百万円、前渡金の増加1億2千7百万円の支出によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、1千6百万円の減少(前年同期は8千6百万円の増加)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出1千6百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、1億8百万円の増加(前年同期は4千7百万円の増加)となりました。

これは主に、短期借入金の増加1億6千2百万円の収入と配当金の支払4千4百万円の支出によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、2019年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありませんが、今後の経済情勢は、米国の政策運営による金融市場の変動等、海外の政治動向への不透明感は依然として払拭されない状況が続いており、業績予想に影響を与える事が予想されます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,814,187	2,171,274
受取手形及び売掛金	2,468,744	3,042,904
商品及び製品	139,863	271,859
前渡金	227,005	354,978
その他	138,070	61,527
貸倒引当金	△839	△823
流動資産合計	5,787,032	5,901,719
固定資産		
有形固定資産	419,309	422,974
無形固定資産		
のれん	103,069	88,990
その他	27,234	21,248
無形固定資産合計	130,304	110,238
投資その他の資産		
投資有価証券	55,477	55,467
繰延税金資産	62,051	56,162
その他	233,354	233,060
投資その他の資産合計	350,883	344,690
固定資産合計	900,496	877,902
資産合計	6,687,528	6,779,622
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,153,803	1,269,611
短期借入金	217,500	380,000
未払法人税等	59,410	29,128
前受金	428,923	507,988
その他	330,300	251,974
流動負債合計	2,189,937	2,438,702
固定負債		
退職給付に係る負債	237,832	233,910
役員退職慰労引当金	42,566	43,991
その他	53,871	49,722
固定負債合計	334,271	327,625
負債合計	2,524,208	2,766,327
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,426,916	3,426,916
資本剰余金	615,043	615,043
利益剰余金	298,675	152,016
自己株式	△112,279	△112,279
株主資本合計	4,228,356	4,081,696
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△16	△25
繰延ヘッジ損益	△572	60
土地再評価差額金	△11,613	△11,613
為替換算調整勘定	△54,693	△58,970
退職給付に係る調整累計額	1,859	2,146
その他の包括利益累計額合計	△65,035	△68,402
純資産合計	4,163,320	4,013,294
負債純資産合計	6,687,528	6,779,622

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	4,570,065	4,899,507
売上原価	3,558,426	3,912,346
売上総利益	1,011,639	987,161
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	527,705	531,512
退職給付費用	17,310	16,938
役員退職慰労引当金繰入額	1,425	1,425
貸倒引当金繰入額	127	147
その他	530,766	524,355
販売費及び一般管理費合計	1,077,335	1,074,379
営業損失(△)	△65,695	△87,218
営業外収益		
受取利息	194	181
受取配当金	1,355	180
受取賃貸料	1,191	1,093
受取保険金	3,000	—
その他	1,629	1,738
営業外収益合計	7,370	3,195
営業外費用		
支払手数料	3,498	2,835
為替差損	1,753	842
その他	724	395
営業外費用合計	5,976	4,073
経常損失(△)	△64,301	△88,096
税金等調整前四半期純損失(△)	△64,301	△88,096
法人税、住民税及び事業税	14,264	7,468
法人税等調整額	△1,718	5,735
法人税等合計	12,545	13,204
四半期純損失(△)	△76,847	△101,300
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△76,847	△101,300

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純損失(△)	△76,847	△101,300
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,496	△9
繰延ヘッジ損益	373	633
為替換算調整勘定	11,082	△4,276
退職給付に係る調整額	1,027	286
その他の包括利益合計	22,979	△3,366
四半期包括利益	△53,867	△104,666
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△53,867	△104,666
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△64,301	△88,096
減価償却費	18,292	24,508
のれん償却額	14,079	14,079
受取利息及び受取配当金	△1,549	△362
支払利息	106	96
売上債権の増減額(△は増加)	360,862	△574,959
たな卸資産の増減額(△は増加)	△85,279	△132,248
前渡金の増減額(△は増加)	△489,294	△127,972
仕入債務の増減額(△は減少)	△137,433	116,914
前受金の増減額(△は減少)	314,872	79,317
その他	△17,929	△6,547
小計	△87,575	△695,270
利息及び配当金の受取額	2,233	362
利息の支払額	△106	△96
法人税等の支払額	△10,204	△35,827
営業活動によるキャッシュ・フロー	△95,653	△730,832
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,999	△16,077
無形固定資産の取得による支出	△1,293	—
投資有価証券の償還による収入	100,000	—
差入保証金の差入による支出	△1,555	—
差入保証金の回収による収入	—	45
投資活動によるキャッシュ・フロー	86,152	△16,032
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	51,000	162,500
配当金の支払額	△331	△44,954
その他	△3,541	△9,118
財務活動によるキャッシュ・フロー	47,126	108,427
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,539	△4,475
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	49,165	△642,912
現金及び現金同等物の期首残高	2,898,150	2,814,187
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,947,315	2,171,274

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への売上 高	1,493,397	603,809	2,472,858	4,570,065	—	4,570,065
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	3,853	30,319	1,061	35,234	△35,234	—
計	1,497,250	634,129	2,473,920	4,605,300	△35,234	4,570,065
セグメント利益又は 損失(△)	△27,182	△46,815	8,302	△65,695	—	△65,695

(注)セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への売上 高	2,050,732	513,317	2,335,458	4,899,507	—	4,899,507
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	427	4,218	—	4,645	△4,645	—
計	2,051,159	517,535	2,335,458	4,904,153	△4,645	4,899,507
セグメント利益又は 損失(△)	4,974	△67,409	△24,782	△87,218	—	△87,218

(注)セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。